

文学研究科主催

学術講演会のご案内

文学研究科主催の講演会を、下記の通り開催いたします。
万障お繰り合わせの上、ご参加下さいますようお願い申し上げます。

講師： 蒋 義喬 文学研究科 客員教授

(北京師範大学外文学院准教授・早稲田大学日本古典籍研究所招聘研究員)

題目： 嵯峨朝の梵門詩と大暦詩

日時： 2022年2月17日 (木) 15:00～

場所： 8号館4階 008教室

(※遠隔での参加が可能となりました。

[こちら](#)からお申し込みください。)

平安前期、九世紀はじめの日本において、嵯峨天皇は詩壇を牽引する中心人物であり、当代随一の詩人でもありました。「梵門詩」は、僧侶と詩のやりとりをした贈答詩、寺院を訪れて詠んだ作など、広く仏教に関わりを持つ詩が、特に日本でそのように呼ばれたものです。本講演では、嵯峨朝詩壇で作られた梵門詩の背景にある中国詩との関わりについて、新たな知見をお話しいたします。



蒋 義喬 (しょう ぎきょう)

専門は平安朝漢詩。詠物詩を中心に研究を行っている。

編著に『六朝文化と日本—謝靈運という視座から』(勉誠出版、2019年)など。

*どなたでもご参加いただけます。あらかじめの申し込みは不要です。

*入場無料(満席の場合はご入場できないことがありますので、ご了承ください)。

*講演は日本語で行われます。

*状況に応じ、変更があった場合には、成城大学のホームページにてご案内いたします。

問合せ：成城大学大学院文学研究科長室

E-mail: bungei55@seiyo.jp